

côte&ciel

【報道関係各位】

2026年10月8日
UNBY株式会社

côte&cielが最新カプセルコレクション「Reflective Taupe」を発表

着用とともに育つシワ感と、光によって移ろう反射の表情。
パリでのナイトハイクを通して「完成することのない素材」の美を探求

UNBY株式会社(本社:兵庫県三田市／代表取締役社長:富士松 大智)が国内代理店を務める、パリ発のバッグブランド「côte&ciel(コートエシエル)」は、最新のカプセルコレクション「Reflective Taupe(リフレクティブ トープ)」を、2026年10月8日(木)より公式オンラインストアおよび取扱店舗にて世界同時発売いたします。



商品ページはこちら <https://coteetciel.jp/collections/taupe-reflective>

■ 光と使用の痕跡が形作る、変化し続ける素材「Reflective Taupe」

本コレクションの中心となるのは、光と使用によって生じる痕跡との関係性を追求した特殊加工ナイロン生地です。表面には触感豊かなタフなシワ感を生み出す加工が施されており、固定された状態にとどまることなく、着用を重ねるごとに変化し続けます。時間の経過とともに新たなシワや折り目、風合いが現れ、着用者の動きや個性によって形作られる独特の表情を生み出していきます。

直射光を受けると、この生地はもう一つの表情を見せます。ダークで表情豊かな表面が光を反射し、光の点を捉えて照り返したかと思うと、周囲の環境変化に伴って再び影へと沈み込みます。夜空からインスピレーションを得たこの移ろいゆく特性は、見る場所や角度によって異なる見え方を提供し、確かな視認性と曖昧な美しさの間を行き来します。

光、動き、そして繰り返される使用によって形作られるその表面は、プロダクトが手元を離れた後も変化し続け、「決して完全に完成することのない素材」として魅力を放ち続けます。

■ 展開アイテム(全3型)

côte&cielを象徴する3つのシルエットに採用され、それぞれのフォルムが生地の異なる魅力を引き出しています。

NILE S Reflective



彫刻的なボリューム感を持つブランドのアイコンモデル。広い面でシワ加工の風合いと広範囲な反射のコントラストを表現します。

ORNE Reflective



身体に沿う流線型フォルムが特徴のクロスボディバッグ。立体的なカーブが光と影のグラデーションを美しく際立たせます。

ISARAU XS Reflective



身軽な外出に最適なコンパクトモデル。ミニマルなフォルムの中に、素材の持つ深いテクスチャーを凝縮しています。

■ 原点の環境へ戻る「Quiet Hiking Club」とのナイトハイク&ビジュアルエディトリアル



本コレクションの発表にあたり、côte&cielは「Quiet Hiking Club」とともにパリでのナイトハイクを開催。コレクションに着想を与えた原点の環境へとプロダクトをもたらしました。日没後のハイクの途中、一行は足を止め、自然の中に見られる質感や影、不規則な造形を木炭を使って紙の上にスケッチし、表現しました。

パリを拠点とするフォトグラファー、Kaj Lehnerが撮影したエディトリアル写真は、このハイクの模様をドキュメントとして記録しています。バッグは暗闇と直射光の間を行き来し、風景の中で反射面が現れては消え、シワ加工のナイロンが道中で出遭った自然の質感と共鳴します。



<商品ページ> <https://coteetciel.jp/collections/taupe-reflective>

<取り扱い店舗>

côte&ciel Tokyo 東京都渋谷区神宮前3-18-22

côte&ciel Official Online Store <https://coteetciel.jp/>

UNBY GENERAL GOODS STORE Official Online Store <https://www.unby.jp/>

その他一部取扱店

côte&ciel

côte&cielは日々使えるアイコンニックな形で作られてた先進的なバッグ、バックパック、アクセサリーのクリエイターです。2008年に設立したcôte&cielはファッションとインダストリアルデザインの異なる世界における専門性のクリエイティブな融合の頂点を目指しています。自然界で見つけたインスピレーションは、côte&cielの拠点であるパリにて発展・増進されます。

<https://www.instagram.com/coteetciel/>